

中央小学校だより

令和 1年 5月 31日 中央小学校 学校通信



Jアラートの避難訓練をしました

5月30日にJアラート避難訓練をしました。これは上空からの落下物があるかもしれない場合に備えて、安全に落ち着いて避難行動がとれるようにするための訓練です。また、竜巻などが起こり、窓ガラスが割れるような被害が想定される災害時にも適応できる訓練だと思います。その危険性を考慮し、子どもたちは窓のない1階の廊下に避難しました。放送を静かに聞いて、整然と避難ができ、そのあとの話もしっかり聞くことができました。

火災・地震・津波・侵入者なども含め「もしも」の時でも、あわてないように行動する力を身につけてほしいと思います。学校で子どもたちをおあずかりしている間は、職員一同全力で、命を守りたいと思います。



自分の命は自分で守るとしても・・・

以前にも学校だよりでお伝えしましたが、子どもたちを取り巻く環境は、防犯や交通安全において、決して安心できるとは言えない状況にあります。決まりを守って登下校を行っていても、不慮の事故や事件に巻き込まれる可能性があります。

先日の川崎での事件以来、三重県でも県警から、登下校時のパトロールを強化すると発表がありました。身近な諏訪交番でも同様にいただいています。学校でも登下校指導の見直しを行っていきたいと思っています。そして、子どもたちには、必ず、複数で帰ることや、寄り道をせずにまっすぐ家に帰ること、遊びに出るときは、おうちの人に「どこへ、だれと、何をしにいく。そして〇時に帰る」ということを伝えること、「交通安全には気を付ける」「おかしいな、怖い目に合いそうだなと思ったらその場から逃げる」ということ等の指導を重ねて行いますので、ご家庭でも気を付けてあげてほしいと思います。地域のみなさまの見守り活動も行っていただいていますので、学校・保護者・地域が連携をして子どもたちを守っていきましょう。ご協力をお願いします。

今年のヤゴはピンチです！

先日6年生がプール掃除を行いました。昨年300匹ほどヤゴが獲れたので、今年も大量捕獲を見込んで、全校児童で飼育に取り組む計画をしていたのですが、なんと7匹しか捕獲できませんでした。気象の変動の影響でしょうか。それでも、6年生が中心になってどうやって育てようかと試行錯誤をしてくれています。観察記録を取っている子もいます。自分たちでいろいろな発見や工夫をしながら育ててくれることを期待しています。

